

科目分類	専門基礎分野	学 年	2 年	担当教員の氏名・職名
授 業 科 目 名	公衆衛生	学 期	前 期	益田保健所所長 梶浦 靖二
		単 位 数	1	
		時 間 数	16	
目的 (ねらい)	公衆衛生とはどのようなものを学び、公衆衛生的な視点で対象者を捉えることで、人々の健康を守ることやQOLを高めることができ、より良い医療を提供することにつながる。			
目標	1. 公衆衛生の理念、概念を理解する。 2. 地域、職場、学校で展開されている公衆衛生活動の概要とその意義を理解する。 3. 公衆衛生において、従事する専門職の役割や業務について理解する。 4. 日本における健康課題の現状と、対策の動向や概要を理解する。			
	回数	単元項目	内容	授業形態
	1	序章 公衆衛生とは 公衆衛生のしくみ		講義
	2	疫学 環境と健康		講義
	3	感染症	感染症とその予防対策	講義
	4	公衆衛生の実践①	母子保健 成人保健	講義
	5	公衆衛生の実践②	高齢者保健	講義
	6	公衆衛生の実践③	精神保健 歯科保健	講義
	7	公衆衛生の実践③	障害者保健 難病保健	講義
	8	公衆衛生の実践④	学校保健 産業保健	講義
教科書	系統看護学講座 [公衆衛生] 健康支援と社会保障制度② 医学書院			
参考文献	国民衛生の動向 国民の福祉と介護の動向 国民の保険の動向 (厚生労働統計協会) 公衆衛生実践キーワード (医学書院)			
評価方法	定期試験 100%			
関連科目	社会学、社会福祉、関係法規、看護学、保健医療論 I			
自己学習に関する指針	新聞、テレビ等の健康問題や保健・医療に関する記事、保健師ジャーナル等の公衆衛生関係の雑誌にできるだけ目を通し、公衆衛生を身近に考えるように努めること。			
その他の通知事項	随時質問に応じる。			